

新型コロナウイルスの感染はどこまで続くのか(エクセル)- 続1

新型コロナウイルスによる肺炎が中国を中心に急速に感染拡大中です。既に中国以外にも27ヶ国に拡散しており、今後の推移が大変心配されます。今回は2/6~13のデータを追加してみましょう。

1. 新型コロナウイルスの感染者数のデータをエクセルに入力する

前回作成したエクセルの表に行を追加して日付を入力。2/6以降のデータを追記します。

	A	B	C	D	E	F
1	新型コロナウイルス(コロナウイルス)感染状況					
2						
3	日付	世界	中国	中国増減	中国以外	日本
4	2020/1/20	282	278		4	
5	2020/1/21					
6	2020/1/22	314	309		5	1
7	2020/1/23	581	571	262	10	1
8	2020/1/24	846	830	259	16	2
9	2020/1/25	1,320	1,297	467	23	3
10	2020/1/26	2,014	1,985	688	29	4
11	2020/1/27	2,798	2,741	756	57	4
12	2020/1/28	4,593	4,537	1,796	56	4
13	2020/1/29	6,065	5,997	1,460	68	7
14	2020/1/30	7,818	7,736	1,739	82	9
15	2020/1/31	9,826	9,720	1,984	106	14
16	2020/2/1	11,953	11,821	2,101	132	17
17	2020/2/2	14,557	14,413	2,592	144	20
18	2020/2/3	17,391	17,238	2,825	153	20
19	2020/2/4	20,630	20,471	3,233	159	20
20	2020/2/5	24,554	24,363	3,892	191	33
21	2020/2/6	28,276	28,060	3,697	216	45
22	2020/2/7	31,480	31,211	3,151	269	86
23	2020/2/8	34,886	34,598	3,387	288	89
24	2020/2/9	37,558	37,251	2,653	307	90
25	2020/2/10	40,554	40,235	2,984	319	96
26	2020/2/11	43,103	42,708	2,473	395	135
27	2020/2/12	45,171	44,730	2,022	441	202
28	2020/2/13	46,997	46,550	1,820	447	246
29	2020/2/14					
30	2020/2/15					
31	2020/2/16					
32	2020/2/17					
33	2020/2/18					

●世界中の感染者数:WHO発表

●中国内の感染者数:WHO発表

[Coronavirus disease situation report \(CORBID-2019\)](#)

●日本での感染者数:WHO及び

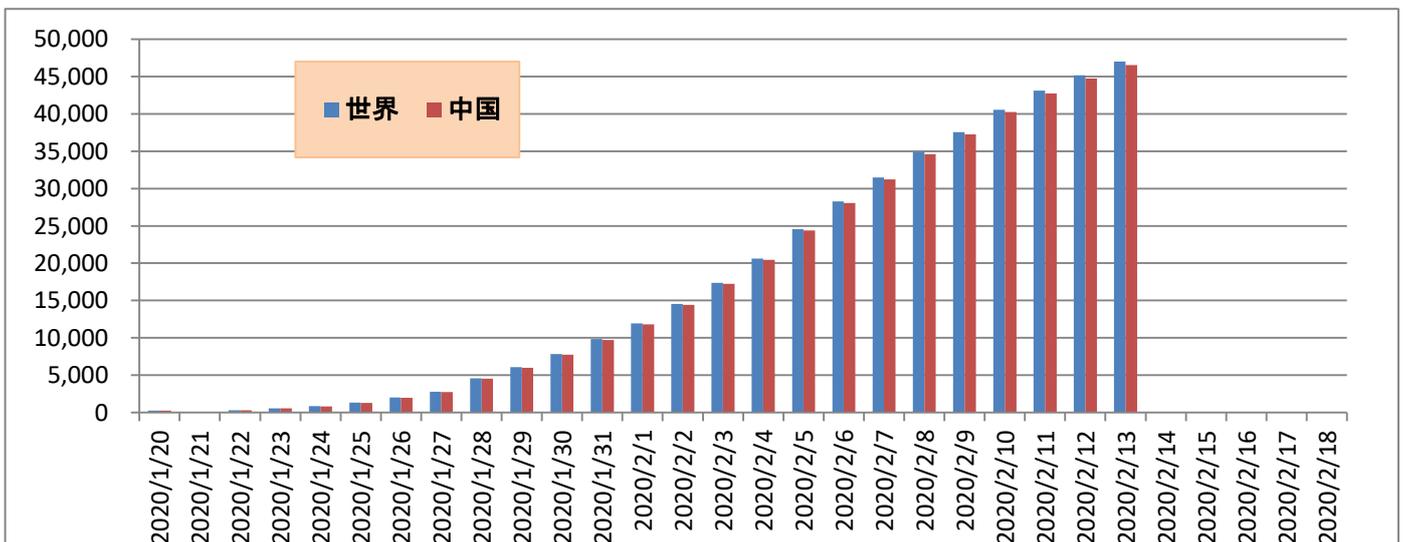
[厚生労働省の報道発表資料](#)

<データの選択範囲を変更する方法>
下記の2種類の方法があります。

- グラフを右クリック
→「データの選択」をクリック
→「グラフデータの範囲」を
旧 ... 「\$A\$3:\$C\$27」
新 ... 「\$A\$3:\$C\$33」に変更
→「OK」をクリック

- グラフをクリック→グラフデータの選択範囲が、「表」の中に青い線で囲われて表示される。
→この青枠の下端右隅をクリックしながら行33までドラッグする。

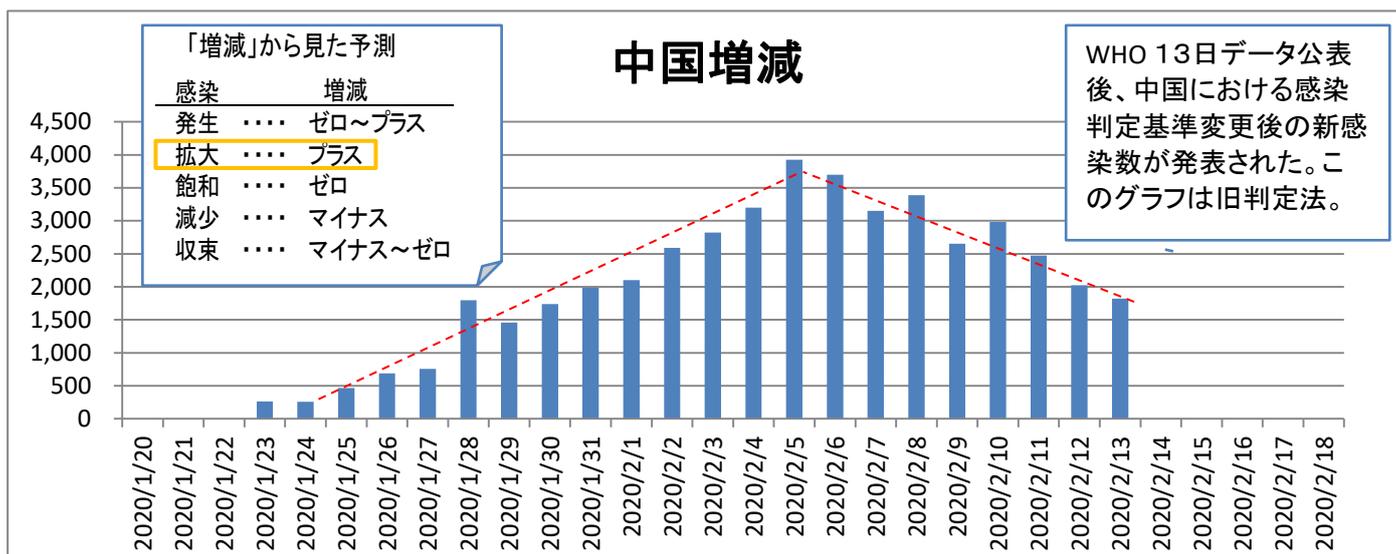
2. 感染者数の棒グラフ ... データの選択範囲を「\$A\$3:\$C\$27」→「\$A\$3:\$C\$33」に変更する。



感染が急上昇から飽和傾向に変わってきた。この発表後中国の感染判定基準変更で1万5千人急増。

3. 感染者数の日ごとの増減のグラフ更新 …… 中国について前日との差を計算し、グラフ化。

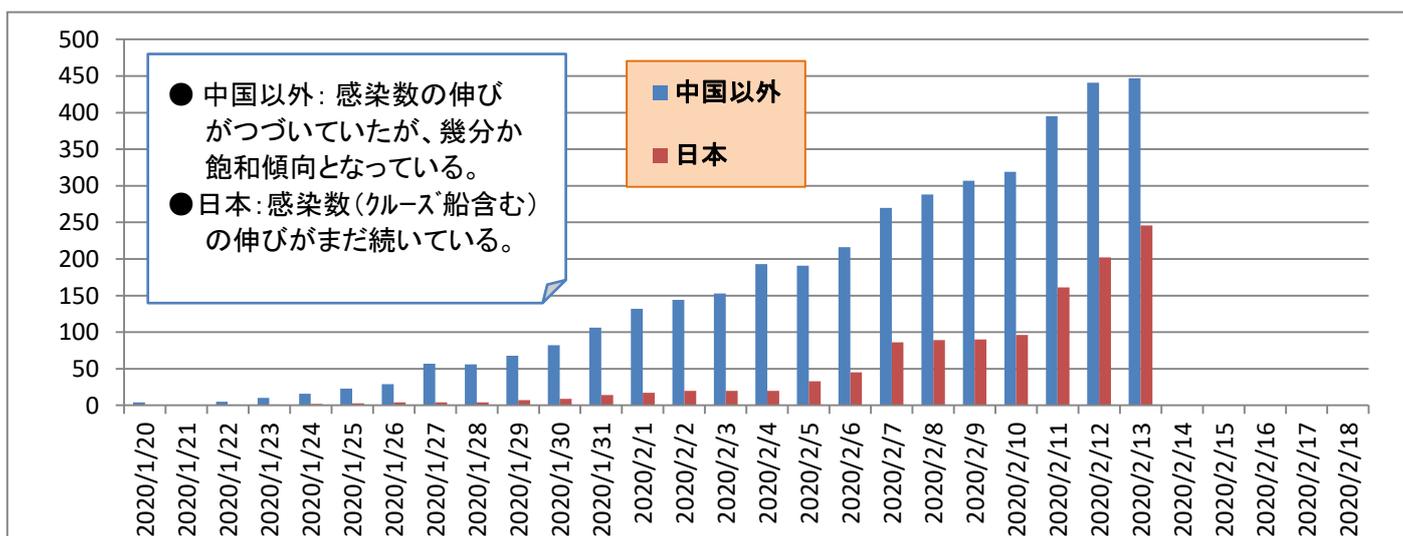
- ① D21～D27への計算式のコピーは、D20セルをコピーしてD21～D27へ貼り付ければOKです。
- ② 上記2のグラフと同様にデータの選択範囲を行33まで広げるとグラフが自動更新されます。



前日からの感染者数の変化は、ほぼ直線的に増加していたが、2/6から減少に転じている。更に減小して、増減数がゼロになると感染としてはピーク時期を迎える形となる。

4. 中国以外での感染者数を計算してグラフにする …… 日本と一緒にグラフ化。

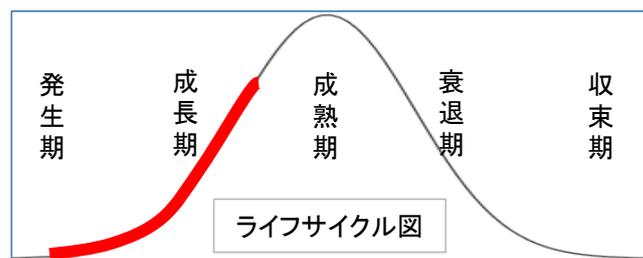
- ① E20セルをコピーし、E21～E28に貼り付け。
- ③ 上記2のグラフと同様にデータの選択範囲を行33まで広げるとグラフが自動更新されます。



5. ライフサイクル図との比較

感染のような事柄は、ライフサイクル図のような釣りがね状の変化をすると云われています。

前頁の中国の推移図は右のライフサイクル図において成長期の状態にある様子。中国の感染の



判定基準が変更になったので、その後の感染数推移がどうなるか注目されます。日本の感染数は絶対値は少ないものの、中国より遅れた形で成長期に突入した状況のように見えます。